

『HIMAWARI』～KOYO-3S（トリプルS）ループリック（ディベート編）～

★ディベートで学んでほしい力★

- (1) 論題（テーマ）をメリット・デメリットの両面から見る力
- (2) 自分たちの主張を証拠資料を引用して説得力のある（論理性のある）ものにできる力

評価の観点 KOYOの力	Seed【種】 ～基礎知識～			合計
	【1点】		Sprout【新芽】 ～つながり～	
				
Kizuku ～気づく力～	① 向上心 (探究心)	ディベートの基礎・基本の知識や技能（試合の流れや反論の仕方、フローシートの取り方等）を獲得した。	ディベートを通して、学んだことと他教科の既習内容との関係やつながりに気づいた。	ディベートを通して、学んだことと実生活の内容などとの関係やつながりに気づいた。
	② 課題発見力	論題（テーマ）がもつ課題について、メリット・デメリットの両面から理解することができた。	論題（テーマ）がもつ課題について、メリット・デメリットの両面から説明することができた。	論題（テーマ）がもつ本質的な課題を多面的に理解することができた。
Okosu ～起こす力～	③ 言語表現力 【資料】	適切な証拠資料を探すことができた。	立論を支える証拠資料を用いることができた。	最適な資料を複数収集し、聴衆が内容を十分に納得できる資料を作成ることができた。
	④ 言語表現力 【立論】	立論を立てることができた。（証拠資料に基づいていない。）	証拠資料に基づいた立論を立てることができた。	証拠資料に基づき、考察や分析に裏付けられた、説得力をもった立論を立てることができた。
	⑤ 言語表現力 【質疑】	①相手に対し、質問することができた。 ②相手の質問に対し、応答することができた。	①相手に対し質問し、わからなかった点や疑問点を確認することができた。 ②相手の質問に対し、証拠資料に基づいて応答することができた。	①相手に対し質問し、相手の弱点を明らかにして次の反駁につなげることができた。 ②相手の質問に対し、証拠資料に基づいて応答し、自分たちのメリット／デメリットを守ることができた。
	⑥ 言語表現力 【反駁】	①相手の立論に対し、反駁することができた。 ②相手の反駁に対し、反駁することができた。	①相手の立論に対し、証拠資料に基づいて反駁することができた。 ②相手の反駁に対し、証拠資料に基づいて反駁することができた。	①相手の立論に対し、証拠資料に基づいて的確に反駁し、ディベートを有利に進めることができた。 ②相手の反駁に対し、証拠資料に基づいて的確に反駁し、自分たちのメリット／デメリットを守ることができた。
Yomu ～読む力～	⑦ 読解力 (情報収集力)	複数の参考文献を調査し、文章や図表、データを読み取ることができた。	複数の参考文献を調査し、読み取った文章や図表、データを要約・分析し、自分たちの立論に引用することができた。	複数の参考文献を調査し、読み取った文章や図表、データを解釈し、自分たちの立論に説得力を持たせることができた。
Oshieau ～教え合う力～	⑧ 協働的 課題解決力	ペア・グループで協力して活動した。	ペア・グループ内で、課題解決に向けて十分な議論ができた。	課題解決の過程で、自分と異なる考えを知り、新たな気づきを得ることで、自分の視野が広がった。

【振り返り】（気づき、感想、意見、要望、質問など）

() 年 () 組 () 番 名前 ()